

## 梅小路社宅跡地で開発するホテルの特徴

- ・世界的な観光地である京都市において手狭な宿泊施設も多いことに着目し、思い出に残る空間でゆったりと過ごしたい観光や個人のレジャー利用のニーズを満たすホテルを目指します。
- ・鉄道博物館や京都水族館、新駅の開業など今後大きな賑わいが見込まれる当エリアにおいて、梅小路公園の借景も活かしつつ、京都の新しいまちづくりに資するシンボルとなる施設を目指します。
- ・宿泊のお客様向けに、京都ならではの特別な体験のほか、交流の場として宿泊者のみならず地域の皆様からも親しまれる居心地のよい施設を目指します。

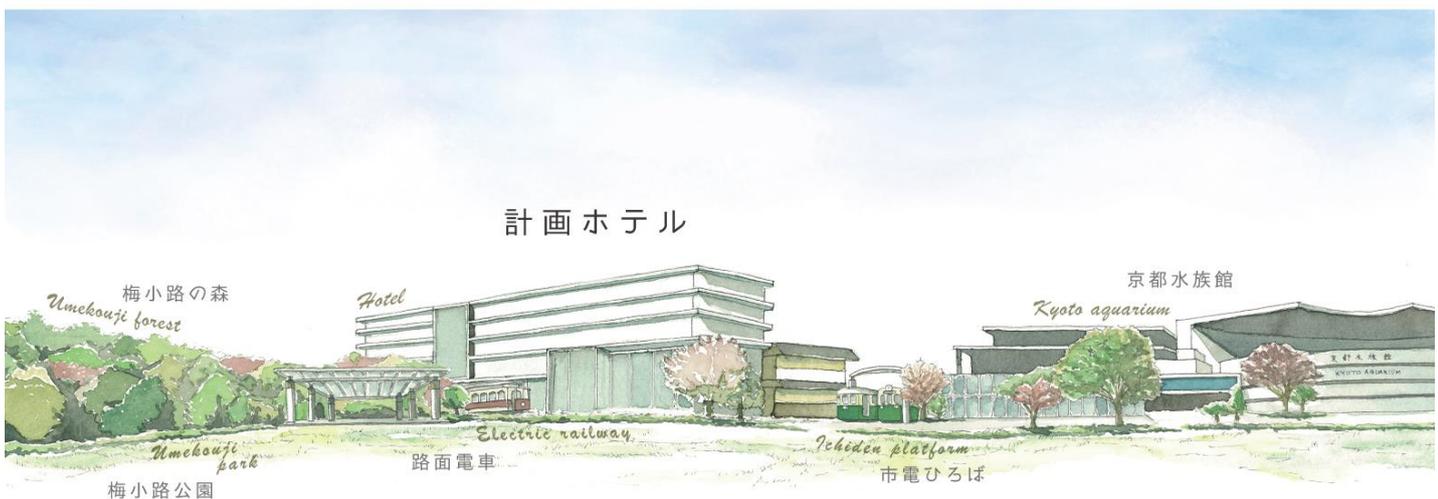
### ■計画地



### ■鳥瞰マップ



### ■敷地遠景スケッチ



※画像はイメージです。

※ブランド名称および梅小路における新ホテルの具体的な施設構成や外観デザイン、サービス内容については、決定次第、改めてお知らせいたします。